

令和  
八年

2  
月  
1  
日

日

12:30  
開場

13:00  
)

15:40  
(予定)

倫理運動創始八十周年記念  
倫理研究フォーラム  
in 愛知

# 学びのカタチ

— 気づきで変わるあなたの未来 —

人は生涯にわたって学び続ける存在です。

学びとは、学校や職場などの特定の場だけで得られるものではありません。

日常の些細な気づきが、学びを深め、私たち自身を変えていく出発点になります。

本フォーラムでは、「学びとは何か」という基本的な問いに立ち戻り、気づきの感度を高めるためのヒントを探りながら、身心ともに変化していくことの可能性を拓いていきます。

あなたの中の学びが動き出すきっかけを、ぜひ掴み取りましょう。

令和8年2月1日(日)13:00(12:30開場)~15:40(予定)

[会場] ウィルあいち 4階 ウィルホール TEL:052-962-2511  
〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

[参加費] 無料

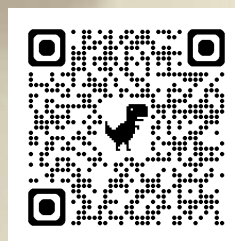
[主催] 一般社団法人 倫理研究所

[お問い合わせ] 倫理研究所 生涯局

03-3264-2251 自動音声案内「2」→「1」

※未会員・入場券なしでも参加可(当日受付で記名)。先着順、自由席。

倫理研究フォーラムサイト



倫理運動創始80周年記念 倫理研究フォーラム in 愛知

学びのカタチ — 気づきで変わるあなたの未来 —

令和8年2月1日(日)13:00(12:30開場)~15:40(予定)

[会場] ウィルあいち 4階 ウィルホール TEL:052-962-2511  
〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

[主催] 一般社団法人 倫理研究所

[お問い合わせ] 倫理研究所 生涯局

03-3264-2251 自動音声案内「2」→「1」

※裏面にご署名をお願いします。

入場券



[参加費] 無料

【挨拶】

うちだ さとし

内田 智士

一般社団法人  
倫理研究所  
倫理文化研究センター  
専門研究員



1977年、熊本県に生まれる。国士舘大学工学研究科電気工学専攻修了後、DAAD奨学生としてドイツ・ダルムシュタット工科大学物理学博士課程へ留学。ドイツ学術振興会プロジェクトGRK340「生体における情報伝達」に参加し、生物物理学の分野で博士号を取得。2008年より2年間、ウィーン大学数理生物研究所において客員研究員として、道德規範の進化に関する研究に携わる。近著に『協調現象とその周辺』（倫理研究所）がある。東京理科大学非常勤講師。

第一部 研究発表

研究発表Ⅰ 体の力みを捨ててこそ気づきもあれ

まるやま たかひこ

丸山 貴彦

一般社団法人  
倫理研究所  
研究員



1987年、東京都に生まれる。早稲田大学教育学部卒業。同大学院文学研究科修士課程修了。同研究科博士後期課程単位取得退学。ライフワークである武道体技（居合抜刀剣術「剣武天真流」）の経験を活かしつつ、主に身体を方法とする学びのあり方や教育実践に関する研究を行なっている。剣武天真流師範（四段）。早稲田大学非常勤講師。

研究発表Ⅱ 知識が知恵に変わるとき —実践知としての学び

まつもと あき

松本 亜紀

一般社団法人  
倫理研究所  
倫理文化研究センター  
専門研究員



1975年、宮崎県に生まれる。琉球大学法文学部人文学科卒業。同大学院人文社会科学研究所修了。津田塾大学大学院国際関係学研究所博士課程修了。伝統的な出産習俗や子育てに関する総合的な研究を行なっている。共著に『赤ちゃんにおむつはいらさない—失われた育児技法を求めて』（勁草書房）『性教育学』（朝倉書店）『科学的根拠から考える 助産の本質』（南山堂）がある。千葉大学、津田塾大学非常勤講師。思春期保健相談士。

第二部 トーク

内田 智士 × 丸山 貴彦 × 松本 亜紀

所属 家庭倫理の会 ・ 倫理法人会 ・ 未会員

氏名



一般社団法人 倫理研究所